

令和
6年度

栃木市民大学

受講生募集

地域での活動やまちづくりなど、様々な場面で学習した成果を発揮することを目的として栃木市民大学を開講いたします。受講生同士の交流や仲間づくりをしながら、一緒に学びませんか？

●教養講座 内容は裏面をご覧ください。

定員
200名

【会場】とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）（栃木市旭町 12-16）

【受講料】1,500円（全11回）

・7月3日（月）までに、生涯学習課窓口でお支払いください。

【申込期間】6月1日（土）8時30分～14日（金）17時00分

【申込方法】右のQRコード（電子申請）でお申し込みください。



教養講座申込用
QRコード

※ 教養講座の受講者は実践講座を追加料金なしで受講できますが、別に申込が必要です。

●実践講座 ワークショップや体験活動をとおして「学びたい人」の支援の方法を学びます。

定員
各20名

「子育て応援コース」・「多文化共生コース」を開催します。

日時・内容等の詳細は、広報とちぎ8月号、ホームページでお知らせします。

【会場】きららの杜とちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）（栃木市入舟町 6-8）

【受講料】各コース500円（各全5回）

※教養コースの受講者は追加料金はありませんが、別に申込が必要です。

・講座初日に、会場でお支払いください。

・実践講座のみ受講することも出来ます。

【申込期間】7月22日（月）8時30分～8月2日（金）17時00分

【申込方法】右のQRコード（電子申請）でお申し込みください。



実践講座申込用
QRコード

※ 実践講座は栃木市民大学の単位が取得できません。

【教養講座・実践講座 共通のご案内】

栃木市勤労者福祉サービスセンター（ウェルワークとちぎ）の会員及び登録家族の方は、受講料の助成があります。

【問合せ先】栃木市教育委員会事務局 生涯学習課 0282-21-2486

教養講座メニュー

第1回	<p>女の生き方、描かれ方—大河ドラマ「光る君へ」から考える— 《7月9日(火)》14時～15時30分 平安時代という王朝絵巻の世界を想像される方も多いはず。しかし、そこには「みやび」の語で片付けられない人間の姿がありました。今回は女性の生き方がどうであったのか、またどう描かれているのかを考えます。</p> <p>國學院大學栃木短期大学 日本文学フィールド 教授 津島 昭宏 氏</p>
第2回	<p>報道現場から見た防災 ～命を守る情報の受け止め方とは～ 《7月18日(木)》14時～15時30分 東日本大震災当時のテレビ報道を検証し、その後どのように変わったのか、災害報道の裏側に迫ります。栃木市が過去に受けた水害にも触れながら、緊急時、情報をどのように受け止め、どう行動したらよいかなど、みなさんと一緒に考えます。</p> <p>テレビ朝日 広報局お客様フロント部、防災士 元災害報道担当部長 久慈 省平 氏</p>
第3回	<p>睡眠と健康 ～疾病予防と健康的な生活をおくるための睡眠の知識～ 《8月1日(木)》14時～15時30分 良い睡眠をとることは、生活習慣病や認知症の発症の予防、事故など社会的事象の発生を抑止に重要です。本講演を通して、疾病予防と健康的な生活をおくるための睡眠の知識を深める機会になればと思います。</p> <p>獨協医科大学看護学部看護医科学(病態治療) 教授 宮本 雅之 氏</p>
第4回	<p>異文化理解から多文化共生へ 《8月22日(木)》14時～15時30分 現在、私たちの周囲には外国にルーツをもった多くの方が生活しています。それだけでなく日本人も多様化し、共通・同一の文化が衰退してきていると言われています。この講座では、まず、「文化」、「異文化理解」について提起し、そのうえで「多文化共生」の難しさや心構えについてお話しします。</p> <p>白鷗大学 名誉教授(文化人類学)、NPO 法人みんなの学び場おやま代表理事 結城 史隆 氏</p>
第5回	<p>アートの可能性 《9月12日(木)》14時～15時30分 想いを込めた「アート」は皆さまの心に届き、皆さまが今の自分と真正面から向き合うことで人生を豊かに過ごすために必要な「大切なもの」に気付くことができると信じています。そんな「アートの可能性」について、私の想いをお話しいたします。</p> <p>デジタルアーティスト e b i 氏</p>
第6回	<p>わいわい始めるまちづくり 《10月3日(木)》14時～15時30分 栃木市の新しい地域自治制度に基づいて、大平地域に設立した栃木市まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」。その成り立ちと、かかしの郷でのマルシェや、おおひら世間遺産プロジェクトなど、様々な事例を紹介いたします。</p> <p>大平わいわいテラス 戸田 良訓 氏</p>
第7回	<p>自然の宝庫「渡良瀬遊水地」を学ぶ 《11月5日(火)》14時～15時30分 コウノトリやチュウヒが舞う「渡良瀬遊水地」。今でこそ、自然の宝庫ですが、これまで紆余曲折がありました。『ラムサール条約湿地 渡良瀬遊水地 環境学習ガイドブック』を教材にして渡良瀬遊水地を学びます。</p> <p>特定非営利活動法人わたらせ未来基金 理事長 作新学院大学女子短期大学 名誉教授 青木 彰彦 氏</p>
第8回	<p>市民の皆様にも知っていて欲しい「いちご王国・栃木」のお話 《12月19日(木)》14時～15時30分 いちごの生産量55年連続、日本一の栃木県。どの様にいちご栽培が広まったのか、先人達の苦労話から、いちご研究所(栃木市大塚町)で開発された数多くのいちご品種など、わかりやすくお話しします。</p> <p>栃木県農業総合研究センターいちご研究所 企画調査担当 特別研究員 三井 俊宏 氏</p>
第9回	<p>世代を超えて栃木市で健康に生きていくための秘訣 《1月16日(木)》14時～15時30分 平均寿命が短い栃木県で、いかに健康で長生きするかを皆さんと一緒に考える講座です。ご本人はもちろん、お子様、お孫さんの世代にも役立つ内容です。</p> <p>一般財団法人とちぎメディカルセンター とちのき病院長代理 兼 総合保健医療支援センター総合健診センター長 医学博士 齋藤 修 氏</p>

※第1回の講座の前に、開講式を行います。(7月4日(火)13時50分から)

※第9回の講座の後に、閉講式を行います。取得した単位数に応じ表彰や称号を交付します。

【特別公開講座】

(1月16日(木)15時40分から)

認知症市民特別講座 《9月21日(土)》午後

認知症についての特別公開講座を行います。詳細は決定次第受講者の皆様へ通知いたします。

人権を考える市民の集い2024 《12月7日(土)》

人権についての特別公開講座を行います。詳細は決定次第受講者の皆様へ通知いたします。

※ 特別公開講座は入場自由です。栃木市民大学の受講生が受講すると単位を習得できます。



令和6年度

市民大学教養講座をお申込みの方へお知らせ（2件）

●第2回 報道現場から見た防災《7月18日（木）》は、國學院栃木学園教育センター（栃木市境町 22-30）

が会場となります。

お車の方は、栃木商工会議所北側駐車場をお使いください

●【特別公開講座】のうち、認知症市民特別講座の開催日が
9月16日（月・祝）となります。

